

2019年2月 近鉄百貨店 売上速報

店舗別売上高対前年増減率(%)

	2月	
	売上高 ※1	(参考) 取扱高 ベース売上高 ※2
あべのハルカス近鉄本店単独 (あべのハルカス近鉄本店 Hoop 等を含む)	5.7 (5.0)	3.1
上本町店	4.1	5.3
東大阪店	▲2.1	▲2.3
奈良店	1.6	1.4
橿原店	▲1.0	▲0.3
生駒店	▲14.5	5.3
和歌山店	▲0.6	▲0.7
草津店	▲2.6	▲2.0
四日市店	▲8.9	▲4.9
名古屋店 (近鉄パッセ)	▲1.7	0.1
合計 (既存店計)	1.3	1.3
全社計※3	1.0	1.0

※数値は速報値のため、確定値とは誤差が生じることがあります

※1 百貨店部分の売上高と専門店部分の賃貸収入を合計した売上高

※2 百貨店部分の売上高と専門店部分の取扱高を合計した売上高

※3 2018年3月に閉店した「ショップ桔梗が丘」を含みます

【あべのハルカス近鉄本店の概況】

2月は、あべのハルカス5周年を記念し初開催となる「ハッピーウーマンフェスタ」での販売促進策や、イベント・セミナーの実施等が大変好評で、スニーカーやパンツ、プリントスカート等婦人春物アイテムの動きがよく、限定品キットを強化した化粧品も好調に推移しました。

商品別では、引き続きラグジュアリーブランドや、高級時計が国内富裕層と訪日外国人のお客様を中心に売上を伸ばし、改装効果により子供服も好調に推移した結果、売上高は5.7%増となりました。免税売上は対前年約70%増となりました。